

次世代運転監視制御ネットワーク構築事業 募集要項等(参加資格関連以外)に関する質問に対する回答

No.	資料名	該当箇所							項目名	質問事項	回答事項
		頁	章	節	細節	項	目	細目			
1	募集要項		IV	3	3	(8)			提案審査	プレゼンテーション時には、提案審査書類以外の新たな資料の配布は可能でしょうか。	プレゼンテーションでは、提案審査書類に基づくパワーポイント資料の提示・配布は可能です。ただし、提案審査書類の記載事項と異なる資料の配布、提示は認めません。
2	募集要項		IV	3	3	(8)			提案審査	プレゼンテーションは、使用機材などの制約、制限などはありますか。	特にありません。Web実施を想定しており、事前に接続試験等を行いますのでその際に動作確認をお願いします。
3	募集要項		III	2	2				受付期限	各提出書類については、募集要項に記載の受付期限よりも前までに提出してもよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
4	募集要項	8	II	7					その他	既存設備の改修・調整・試験に既存設備のメーカー立会が必要でしょうか。	提案内容によります。
5	募集要項	8	II	7					その他	既存設備の改修・調整・試験に既存設備のメーカー立会が必要ならば、既存設備のメーカーをお示しください。	本項は提案者の責任による改修・調整試験の実施を求めているものです。
6	募集要綱	III	11	3	(2)				現地説明・見学会	現地説明・見学会は実施ないとの事ですが、現地調査を弊社単独(鍵借用)にての実施も不可でしょうか？	提示資料内で検討ください。
7	要求水準書	2		2	(3)	イ	図1-2	ー	図1-2 次世代運転監視制御ネットワークシステムの構成イメージ図	バックアップ回線についてFWを経由してクラウドサーバへのアクセスする図となっています。バックアップ回線は、以下のどちらとしてお考えでしょうか。 ① IBNネットワークと同様の通信容量を確保する ② 通信容量を限定的なものとし、バックアップ回線での機能を絞るなどの制限を実施しても良い	②を想定していますが、一時的な通信不能となることを想定し、適切に提案ください。
8	要求水準書	2		2	(3)	イ	図1-2	ー	図1-2 次世代運転監視制御ネットワークシステムの構成イメージ図	バックアップ回線について民間の通信事業者等を活用したバックアップ回線提案の場合、月額等で使用料が発生します。価格提案書に適用すべき「使用料の期間」設定について、ご教示願います。	提案書の記載は年額としてください。なお複数年の継続契約により費用の軽減が見込まれる場合にはその旨についても記載してください。
9	要求水準書	2		2	(3)	イ	図1-2	ー	図1-2 次世代運転監視制御ネットワークシステムの構成イメージ図	納入対象の機器について、バックアップ電源(UPS等の無停電電源装置)を個別に用意する必要はありますか。	各発電所の停電時バックアップ電源は直流電源しか無いことを考慮して提案してください。
10	要求水準書	3		2	(3)	イ	①	IV	運転監視制御ネットワーク構築	「現地サーバは汎用的なシステム構成とし、仕様を開示すること」とあります。仕様の開示範囲は通信I/Fレベルと考えてよいですか。	第三者が同様な構成でシステム構築できる提案としてください。
11	要求水準書	3		2	(3)	イ	①	I	運転監視制御ネットワーク構築	運転監視に必要な機能を有する機器を現地に設置するため、南信制御所および北信制御所の既設機能仕様書を開示していただけないでしょうか。	守秘義務対象開示資料をご確認ください。
12	要求水準書	3		2	(3)	イ	①	I	運転監視制御ネットワーク構築	既に水車発電機業者が設置している現地サーバは、運転監視に必要な機能を全て有していると考えてよろしいでしょうか。	提案の内容により、別途現地サーバの改修を県が実施します。
13	要求水準書	3		2	(3)	イ	①		運転監視制御ネットワーク構築	「通信回線断などにおいて全ての監視制御が停止してしまう」とありますが、運転監視制御所がシステムダウンするとの認識でよろしいでしょうか。それとも監視制御対象施設も併せて機能不全となるのでしょうか。	前者になります。通信回線断によって対象施設は通信回線断前の状態を保持し運転継続します。

14	要求水準書	4		2	(3)	イ	②	II	次世代施設管理プラットフォーム構築	「現地サーバが収集した全てのデータをクラウドサーバに取込」とありますが、現地サーバとクラウドの同期周期間隔はどのくらいを想定しているでしょうか。	ご提案によります。
15	要求水準書	4		2	(3)	イ	②	III	次世代施設管理プラットフォーム構築	今後、県が開発を予定している他のシステムや、他の機関が所管するシステムデータの送受信による共有を可能とするため、他システムおよび他機関の送受信する通信仕様をご提示いただけないでしょうか。	現時点では決まっています。
16	要求水準書	5		2	(4)				工事範囲	現地サーバやNW機器、PLCの設置計画のため、各対象施設の平面図および分電盤展開接続図の資料を追加で開示していただけないでしょうか。	開示予定はありません。一般的な想定に基づき提案してください。
17	要求水準書	5		2	(4)				工事範囲	工事範囲の「TC接続」「TC改修」の対象施設ではPLCを設置しないことになっていますが、PLCを設置してもよろしいでしょうか。	9頁3. (1)エの※1設置機器の解説に「機器構成は提案による」と記載した通り、PLCを設置しないことを求めているものではありません。
18	要求水準書	5		2	(4)	※1	①		現地サーバ	工事範囲で「現地サーバ/PLC」のみに「○」が付いている施設ではPC設置をしないため、データ保存および監視は行わないでよいということでしょうか。	基本はシステム構成図の接続で、データ保存は現地サーバへ保存するものとします。
19	要求水準書	5		2	(4)				工事範囲	表1にある本事業対象外を除く全てが工事対象との認識でよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
20	要求水準書	5		2	(4)				工事範囲	表1にある「小渋第1発電所」は現地サーバを光自営線にて接続となっておりますが、IBNへは接続しない方式でよろしいでしょうか。または、小渋第2発電所へ光自営線にて接続し、NW機器を経由してIBNへ接続するという認識でしょうか。	小渋第1、第3発電所は四徳発電所経由でIBNに接続となっております。守秘義務対象開示資料のシステム構成図をご確認ください。
21	要求水準書	5		2	(4)				工事範囲	表1にある「小渋第3発電所」も小渋第1発電所と同様な認識でよろしいでしょうか。	No.20をご覧ください。
22	要求水準書	5		2	(4)				工事範囲	表1にある「四徳川取水口」は四徳発電所の現地サーバにて一元管理する認識でよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
23	要求水準書	5		2	(4)				工事範囲	表1にある「塩川取水口」、「入山沢取水口」、「舟形沢取水口」は大鹿第2発電所の現地サーバにて一元管理する認識でよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
24	要求水準書	5		2	(4)				工事範囲	表1にある「高遠発電所」、「藤沢川取水口」、「新山川分水口」は高遠ダムの現地サーバにて一元管理する認識でよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
25	要求水準書	5		2	(4)				工事範囲	表1にある「湯の瀬ダム」は現地サーバを光自営線にて接続となっておりますが、IBNへの接続先が不明です。接続先及ぶ接続方法についてご指示お願いいたします。	湯の瀬ダムは裾花発電所経由でIBNに接続となっております。守秘義務対象開示資料のシステム構成図をご確認ください。
26	要求水準書	5		2	(4)		※1	①	現地サーバ・PLC	取水口等の情報収集に設置するPLCの(1)情報収集手段(端子台or現場PLCとの通信)、及び(2)情報点数の開示をお願いします。また、既設の制御項目がありましたら、その情報を教えてください(取水口:6か所、発電所:1か所)	(1)情報収集手段については表1の「発電設備との接続方法」をご確認ください。ただし、新山川分水口については誤記があったため要求水準書を修正します。(2)情報点数については守秘義務対象開示資料をご確認ください。ただし、塩川取水口、藤沢川取水口、新山川分水口については不足があったため、情報開示します。
27	要求水準書	6		2	(4)	—	※2	①	PLC接続	PLCとNW機器の接続にあたって、通信プロトコルにFL-netを採用することは可能でしょうか。	提案によります。
28	要求水準書	6		2	(4)	—	※2	③	TC改修	「追加する制御項目は提案による」とあります。希望する機能の提示をお願いします。	他の発電所と同等のレベルを希望しますが、改修費用等を考慮のうえ提案してください。

29	要求水準書	6		2	(4)	—	※2	③	TC改修	「四徳発電所:盤内機器を撤去処分」とあります。撤去処分となる機器は、具体的にはどのような機器となりますか。	CDT装置内の電源装置・基板等を想定しています。
30	要求水準書	6		2	(4)	※2	②		TC接続	IP変換モデムの通信仕様を開示していただけないでしょうか。	守秘義務対象開示資料に追加します。
31	要求水準書	6		2	(4)	※2	③		TC改修	奈良井発電所、松川ダム発電所の改造をするため、既設入出力盤の展開接続図および実装図を開示していただけないでしょうか。	守秘義務対象開示資料をご確認ください。
32	要求水準書	6		2	(4)				※2 発電設備との接続方法	④現地サーバに「特段、現場工事は発生しないが」とありますが、水車発電機据付業者によって仕様及びデータ形式等が統一されていないことが想定されます。データ伝送等における現地サーバのソフトウェア改修は本事業の対象外とし、新設サーバを設置することで対応してもよろしいでしょうか。	すでに現地サーバが設置されている施設については、今回提案による「仕様及びデータ形式等」に基づき、別途改修を発注予定ですが、新設サーバ設置の提案を妨げるものではありません。
33	要求水準書	6		2	(4)	※	2	②	発電設備との接続方法 TC接続	TC接続は本工事内の事ですが、IP変換モデムが使用が可能(改造は見積範囲外)である事を条件に致しますが宜しいでしょうか？	現状動作していますので使用は可能です。ただし、御社提案機器との接続を保証するものではありません。
34	要求水準書	6		2	(4)		※2	③	TC改修	奈良井発電所、松川ダム発電所において、既設入出力盤入力の接点増幅、または2信号化を実施する必要がありますが、それぞれの項目数及び信号種類(4-20mAなど)の開示をお願いします。	守秘義務対象開示資料をご確認ください。
35	要求水準書	6		2	(4)		※2	③	TC改修における制御	「新規に制御を追加するものである。(追加する制御項目は提案による)」とありますが、他社の設備であるため制御改造可否を含め実現性の判断できません。制御項目と指令方法(接点渡しなど)を提案するという認識でよいでしょうか。	守秘義務対象開示資料として展開接続図を添付していますので、提案者により適切に提案してください。本項については、提案者に求める技術水準も含め、募集要項7.その他に記載していますのでご確認ください。
36	要求水準書	7		2	(5)	◇1			工期	R3年度内に奈良井、松川ダム発電所の中央制御所による監視の運用を開始することとなっておりますが、制御所端末での監視のみでよろしいでしょうか。	最低限達成すべき要求水準はご理解のとおりです。
37	要求水準書	7		2	(5)				工期	「R3年度内に奈良井、松川ダム発電所を取込み、中央制御所による監視の運用を開始すること。」とありますが、運用監視対象は現地サーバ方式のみでもよろしいでしょうか。	No.36をご覧ください。
38	要求水準書	8		3	(1)	ア	(ア)		使用回線	IBNとは別のバックアップ回線を構築する。回線の使用は提案による。」との事ですが、使用する回線の提案までが本工事の範囲と考えて宜しいでしょうか？	ご理解の通りです。
39	要求水準書	8		3	(1)	ア	(イ)		使用回線	県が提供する光ネットワーク回線に使用しているルータの設定は、発注者側で実施していただけると考えてよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。ただし、特殊な設定を行う場合は提案者によりルータを設置してください。
40	要求水準書	8		3	(1)	イ	(エ)		発電所	「収集したデータは現地端末に一時的に保管」とありますが、ここでいう現地端末とは現地サーバの事と理解してよいですか。	ご理解の通りです。要求水準書を修正します。
41	要求水準書	8		3	(1)	イ	(オ)		発電所	「演算処理(H-Q、P-H-Q(P-Q)、開度-流量、貯水容量等)は現地端末で行うこと。」とありますが、ここでいう現地端末とは現地サーバの事と理解して良いですか。	ご理解の通りです。要求水準書を修正します。
42	要求水準書	8		3	(1)	イ	(カ)		発電所	「設置値は未実施サーバ及び制御所端末から設定可能」とありますが、未実施サーバとは「設定を行っていない現地サーバ」の事を指すという理解でよろしいですか。	ご理解の通りです。要求水準書を修正します。
43	要求水準書	8		3	(1)	イ	(カ)		発電所	「特に、発電機の運転計画は外部へ送信したり、外部のアプリケーションにて計画し伝送する場合があるので、連携についても十分に考慮すること」とありますが、P10キ項にある関係機関への情報伝送項目には項目がありません、どの範囲を考慮するのか明確な指示をお願いします。	守秘義務対象開示資料をご確認ください。

44	要求水準書	8		3	(1)	イ	(カ)	－	発電所	「設定値は未実施サーバ及び制御所端末」とあります。未実施サーバとは、どのサーバを指すのでしょうか。	「未実施サーバ」は現地サーバの誤りです。公告資料を修正します。
45	要求水準書	8		3	(1)	イ	(カ)		発電所	プログラム制御の設定をする未実施サーバとは、どの端末を想定すればよろしいでしょうか。	「未実施サーバ」は現地サーバの誤りです。公告資料を修正します。
46	要求水準書	8		3	(1)	イ	(カ)		発電所	運転計画の外部との連携仕様を開示していただけないでしょうか。	守秘義務対象資料をご確認ください。
47	要求水準書	8		3	(1)	ウ			制御所	「現地サーバ」を操作するためのクライアント機としての「制御所端末」を複数台設置すること。」とありますが、想定されている、制御所端末の最大数をご教示お願いいたします。	最適な台数を提案ください。
48	要求水準書	8		3	(1)	ウ			制御所	「制御所端末において、設定により各拠点の故障警報を発報できるようにすること。」とありますが、故障の判断はクラウドサーバに保存されたデータを参照し行うイメージでしょうか。	クラウドサーバを除く閉じたネットワーク内 (IBN等) で動作するシステムをイメージしています。
49	要求水準書	8		3	(1)	ウ	(ア)		制御所	「制御所用アプリケーションを現地端末にインストール」とありますが、ここでいう現地端末とは制御所端末と同様の装置 (PC) と理解して良いですか。	「現地端末」は現地サーバの誤りです。要求水準書を修正します。
50	要求水準書	9		3	(1)	エ	(ア)		ダム	ダム管理上必要な演算を現地サーバで行うため、その演算機能仕様を開示していただけないでしょうか。	守秘義務対象開示資料に追加します。
51	要求水準書	9		3	(1)	エ	(ク)		ダム	国土交通省「川の防災情報」、長野県「河川砂防情報ステーション」等で閲覧可能な河川水位・雨量等の情報を取得するため、国土交通省または長野県への許可交渉は必要でしょうか。	交渉は県で行います。
52	要求水準書	9		3	(1)	エ	(ク)		ダム	「情報を取得し、現地端末で表示できること。」とありますが、ここでいう現地端末とは制御所端末と同様の装置 (PC) と理解して良いですか。	ご理解の通りです。要求水準書を修正します。
53	要求水準書	9		3	(1)	エ	(ク)		ダム	「国土交通省 川の防災情報、長野県 河川砂防情報ステーション等」とありますが、これらのHPの表示だけでなく情報取得して利用するという意味でしょうか。	ご理解の通りです。
54	要求水準書	9		3	(1)	オ	(ア)		クラウドサーバ	職員が情報閲覧する同時接続数は何人程度を想定されていますか。	最大で50人程度を想定しています。
55	要求水準書	9		3	(1)	オ	(ア)		クラウドサーバ	付帯する関連システムに必要なデータを提供することとありますが、CSVファイルまたはExcelファイルでのデータ提供でよろしいでしょうか。	提案によります。
56	要求水準書	9		3	(1)	オ	(ウ)		クラウドサーバ	既に水車発電機業者が設置している現地サーバは、データをバックアップしていると考えてよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
57	要求水準書	9		3	(1)	オ	(イ)		クラウドサーバ	「インターネット経由で機器操作をすることも想定されるため」とありますが、クラウドサーバに遠隔操作機能が必要との認識でよろしいでしょうか。	ご理解の通りですが、あくまでも将来の想定であり今回実装を求めるものではありません。
58	要求水準書	9		3	(1)	オ	(ウ)		クラウドサーバ	「データが消失することの無いよう、確実にバックアップされるシステム構成とする」とありますが、クラウド上でのバックアップするとの認識でよろしいでしょうか。または、災害時を想定しサーバ拠点を分けるなどの対策が必要とのことでしょうか。	ご理解のようなサービスを利用することを想定しています。

59	要求水準書	10		3	(1)	キ			関係機関への情報伝送	既設の情報伝送装置更新を検討するため、通信仕様書を開示していただけないでしょうか。	守秘義務対象開示資料をご確認ください。
60	要求水準書	10		3	(1)	キ			関係機関への情報伝送	「既設の情報伝送装置を使用して各種情報を送受信すること。」とありますが、既設の情報伝送装置の伝送仕様は開示頂けますでしょうか。	守秘義務対象開示資料をご確認ください。
61	要求水準書	10		3	(1)	キ			関係機関への情報伝送	関係機関に対する通信使用は現状を踏襲するとありますが、中部電力向け以外の(1)送信先、(2)送信先語との通信手段、(3)通信点数の開示をお願いします。	守秘義務対象開示資料をご確認ください。
62	要求水準書	10		3	(1)	ク	(ア)		その他	保守期間は具体的に何年程度を考慮すべきでしょうか？	要求水準書では「トータルで低廉であり長期に亘る使用に耐えうるもの」を求めています。
63	要求水準書	10		3	(1)	ク	(ア)	－	保守期間	「長期に亘る使用に耐えうるもの」とあります。納入後、何年間の使用を想定(保証)すればよいでしょうか。	No.62をご覧ください。
64	要求水準書	10		3	(2)	表2	－	－	課題解決に関する要求事項	「10秒の周期では動作状況を記録しきれない機器もある」とあります。具体的機器について提示をお願いします。(例:地震計etc)	水位計や流量計の瞬時的な変動や、軸受焼損時の温度ピーク、故障発生時の各機器の故障発生時の動作順などを想定しています。
65	要求水準書	10		3	(2)				課題解決に関する要求事項	故障解析に「10秒の周期では動作状況を記録しきれない」とありますが、想定されている周期についてご教授お願いいたします。また、クラウドサーバに保管するデータ周期についても、同様とする必要があるとのことでしょうか。	No.64をご覧ください。故障解析が目的のため、必要なデータが保存されていれば良く、正常時のデータが常に保管されている必要はありません。
66	要求水準書	12		3	(4)	イ	(イ)		引渡し	メンテナンス上必要な予備品および消耗品は、工期後2年分を考えればよろしいでしょうか。	各機器の耐用年数及び消耗品などを考慮し、適切に提案ください。